

聖路加国際病院 2023年度第1回医療安全監査委員会 監査結果概要

委員長：

相馬 孝博 (千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副病院長 医療安全管理部 部長)

委員：

滝沢 牧子 (埼玉医科大学 総合医療センター医療安全対策室/医療安全管理学 教授)

豊田 郁子 (患者・家族と医療をつなぐNPO 法人架け橋 理事長)

中島 勸 (虎の門病院 医療安全部 部長)

渡邊 俊太郎 (翼法律事務所 弁護士)

開催日時： 2023年8月22日(金) 14:00~16:00

開催場所： 聖路加国際大学 大会議室

1、 監査事項

資料に基づき6つの議題について議論された。

- ・ 前回監査委員会の指摘事項への対応の報告
- ・ 理解度確認テストの新運用
- ・ 医療看護安全管理情報の発信
- ・ 医療安全管理委員会 資料・議事録 (2023年3月~2023年7月)
- ・ 重大インシデント 議事録、報告書
- ・ 2022年度第2回監査委員会にて、次回資料を提示するようご指示いただいた資料(医療安全に関する匿名疑義の窓口設置場所変更前・後の通報件数の変移、鎮静に関する方針・手順 医療安全管理委員会の出席状況、死亡症例を病院全体で振り返ったときの記録・報告)

2、 委員による評価および助言・提言と、当院の対応

- ・ 委員による評価および助言・提言①： 重大インシデント発生時の報告書に関して、議事録をもとに詳細な内容を明記するとよい。
 - 当院の対応①： 報告書作成時には、議事録をもとに詳細な内容を明記するよう留意する。
- ・ 委員による評価および助言・提言②： 検査・処置ごとの特性に応じて安全な体制で鎮静ができる仕組みの検討と、それを病院として把握する方法を検討するとよい。
 - 当院の対応②： 検査・処置ごとの鎮静時の体制について、個々のプロトコール作成の必要性を検討する。
- ・ 委員による評価および助言・提言③： 医療安全・医療の質を測る指標がたくさんあるが、指標の有効性や目的を再考し、再選定するとよい。
 - 当院の対応③： 「医療に係る安全の確保に資する診療状況の把握」のための指標の有効性や目的を再考し、指標を再選定する。

以上